



分館主事の方から組合加入率、高齢化、交通網、子どもたちへの思いなど、多数の意見が出していました。今後も取り組む必要があると感じました。

## 2班 ①意見

- 須恵町の青少年たちが将来戻りたいと思う町
- 子どもが多い、明るい町に

## そのためには?

## 2班 ②意見

- 町施設の充実
- 中学校の完全給食化



## 理想の未来のために何が必要か



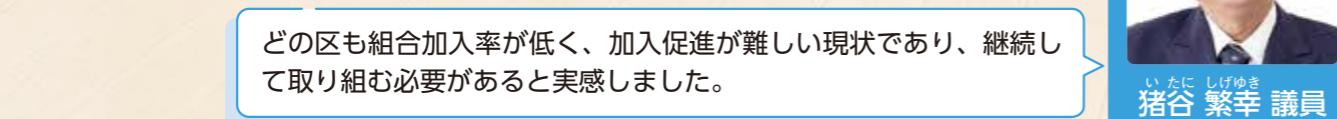
分館主事と町議員の方々と、テーマに沿っての意見交換を行い、広範囲にわたり活発な意見が出されました。特に各組合加入世帯の減少は、身近な問題であると思います。地域住民と子どもたちが安心安全な生活ができますよう、微力ながら協力し動いていきたいと思います。

## 3班 ①意見

- 大型スーパーの誘致(町の活性化)
- 組合加入率が低いので町の方で対策してほしい

## そのためには?

- 町が休耕田を買い上げ、町営施設を整備、町長によるトップセールス
- 町で対応するべき



どの区も組合加入率が低く、加入促進が難しい現状であり、継続して取り組む必要があると実感しました。



## 特集 町民の声を聴きました!

## 須恵町未来予想図カフェ

須恵町議会では、令和6年度から須恵町の未来を語り合うために『須恵町未来予想図カフェ(意見交換会)』を開催しています。第3弾は、**分館主事の会の皆様の声**を聴きました！

## ○ 意見交換テーマ あなたが描く須恵町の未来とは

## ① 未来の須恵町はどうなってほしいか



長崎 純義さん  
(藤浦区)

## ② そのためには、(誰が)何を行ったら良いか



久保 峰彦さん  
(南米里区)

普段なかなか接する機会のない立場の方々と意見交換できたことで、新たな視点や気づきを得られ、非常に有意義な時間になりました。町の未来を“一緒に”考える大切さを改めて感じました。

## 1班 ①意見

- 隣町へのアクセスを良く
- 誰でもが挨拶できる町

## そのためには?

## 1班 ②意見

- 町がコミュニティバスなどの運用を見直し
- 町民全員の道徳教育「社会教育」

交通網について、近隣町や市内へのアクセス向上の意見が多く、町に対して暮らしやすさや町の魅力発信など理想を語っていました。今後は、町長(執行部)と議会の意識の統一を図り町政を進めていくことが重要と考えます。

分館主事 議員  
17名+12名が6班に分かれて熱く議論

## 語り合う 理想の未来

# 共有する意見と情熱



各班で出た意見を発表。出席者全員で共有しました。



議員の皆さまを始め、各分館主事の皆さまの町行政に対する情熱に感じました。多方面で変化を求める声が多くなったように思えます。議会において、この声が少しでも反映されることを期待します。

## 6班①意見

- 教育環境が充実している町
- 各組合・行政区・コミュニティが活気ある町

## そのためには?

## 6班②意見

- 町内へ塾などの誘致
- 分館を廃止しコミュニティ中心の行政を行う



今回頂いた意見は、その事柄についての造詣を深め、須恵町のためになるような一般質問につなげ、町執行部へしっかりと伝えていきたいと考えています。

## いただいた意見を生かします！ 未来予想図カフェのその後の流れ

未来予想図カフェ  
報告書は  
こちら



一般質問や政策提言

協議および調査  
委員会で対応

議会ホームページで公開

議会で報告書作成

須恵町未来予想図カフェ



百田 輝子 議員

飲食店の増加、皿山公園の充実や組合加入率を100%にし、一つの大きな家族のような町になってほしいとのご意見がありました。人と自然が共に輝き、すべての世代が安心して暮らせる須恵町になってほしいと思います。

## そのためには?

## 4班①意見

- 観光地を広げたい
- 安心・信頼・希望のある町に

## 4班②意見

- 行政に自然を守り観光開発に力を入れてほしい
- 全ての町民が組合に加入し町の行事に参加してもらう

江川 謙吾さん  
(須恵区)

参加してみて、須恵町の未来としては、組合員の加入を増やすことが第一と意見が多数出ました。未来の須恵町のためにも実現したい思います。



## 各班で多くの意見が出ました



## まとめる 知恵と議論

合屋 重信さん  
(乙植木区)

各分館の分館主事と町議会議員の意見交換会「未来予想図カフェ」に参加しました。魅力ある須恵町となるように20年、30年先を考えて、より安全で安心な住みよい町づくりにつながるよう、微力ながら知恵を出し合いました。

## そのためには?

## 5班①意見

- 子どもたちの安全を皆で見守る町
- 交通の便がいい町

## 5班②意見

- 行政が子どもや保護者にアンケートなどを実施し、子育て世代の考え方などの現状把握を行う
- 町長(執行部)と議員が30年先を見据えて道路整備計画をする



白水 春夫 議員

須恵町の幹線道路となる道路の拡張などを計画的に整備することが重要と考えます。また、安心して遊べる場所づくりや子どもたちの安全をみんなで見守る仕組み作りを、町と議会で積極的に議論していくことが重要です。